

デイサービス作品紹介

右の写真をご覧ください。何かわかりますか？ご利用者の方の作品です。昨年の7月から取り掛かられている「仏像」（毘沙門天像）です。

このように、木工活動の作品は大変長い時間をかけて完成にこぎつける物がとても多くなります。この方は、2体目の仏像の作品になります。完成したら、このコーナーに載せる予定なので楽しみにお待ちください。

記：平岡



編集後記

新しい年度が始まり早くも3か月目。各施設の新人さんたちも谷在家施設にもだいぶ慣れてきたところです。かく言う私も7年ぶりの谷在家勤務でしたが、だいぶ思い出すところは思い出し、新しいことも覚えてきたような気がしています。しかし、こういう時こそ危ない。油断せずに頑張ります。

記：平岡

今月のボランティア

5月は福祉園で3名のボランティアの方にご協力いただきました。

いつもありがとうございます。

これからもどうぞよろしくお願い致します。



社会福祉法人 あだちの里 谷在家障がい福祉施設

〒123-0863 足立区谷在家3-13-1

電話 03-3853-0632 FAX 03-3857-5626

ホームページ <http://www.a-sato.jp/>



さんふらわ~

谷在家障がい福祉施設

- ・谷在家福祉園
- ・谷在家福祉作業所
- ・谷在家デイサービスセンター



健康診断



谷在家障がい福祉施設では5月23日、24日に健康診断を行ないました。

健康診断は、年に一度の大きなイベントです。採血や心電図など苦手とする利用者も多くいますが、皆様の体調面を知る為に大切です。そのため、利用者が安心して健診出来る様に工夫を行ない、昨年同様にDVD鑑賞(健診のやり方)や絵カードを使用しました。事前通知をしっかりと行なった事で、利用者の中には「明日は健康診断。」と当日のイメージが出来た方もいらっしゃいました。健診当日は、緊張された利用者も多く、採血では怖がってしまう方もいましたが、職員が「大丈夫。一緒に頑張ろう」と声掛けを行なう事で無事採血する事が出来ました。健診終了後には笑顔が見られ、頑張った事を一緒に喜びました。

その後の、健康診断も無事に終了する事ができ、職員一同良かったと思える2日間でした。

記：梁川



谷在家デイサービスセンターより

デイサービスの火曜から木曜の午後は自由活動となっています。(ちなみに、月曜は音楽、金曜はスポーツになります。皆さん、本当に自由に過ごされていてトランプやオセロなどのゲームを楽しむ方もいらっしゃいます。写真は、自由活動の一番人気である「木目込み」をされている所です。丁寧に作っているお姿が伝わりましたでしょうか？



記：平岡

谷在家福祉作業所より

毎週月曜日の午前にホールで講師の先生の指導のもと音楽クラブを行なっています。音楽クラブは、毎年、谷在家後援会総会やとんがりぼうしカーニバル等で歌の発表を行なっています。今年も発表の場に向けて歌の練習を欠かさずに行なっています。



記：山本

谷在家福祉園より

ウインドパーティは、5月15日(火)福祉バスの空き便を利用し、鹿浜都市農業公園へ出かけました。公園ではウォーキング・散策をしました。2回の日程を設定しグループ全員が参加予定ですが、活動はご利用者の選択できる機会を大切にしています。ただ外出するのではなく、いつもと違った環境で活動する楽しさを発見できるよう活動提案しています。

記：大野



委員会紹介

あだちの里では、様々な委員会を行なっています。その一つである「生活介護委員会」では、ご利用者に対する理解と支援レベルの向上を目的に活動しています。活動テーマの一つである高齢化に対応するために、医療ケアが重要と考えており、現在、医療ケアを行っているのは、あだちの里でも谷在家福祉園だけとなっています。その為、昨年度は生活介護委員が、谷在家福祉園の痰吸引の見学を実施しました。今年度は法人内のみならず、他法人施設を見学する予定となっています。他法人施設を見学する事は、新しい気づきを得られる貴重な経験となります。



施設見学などを通して様々な取り組みや工夫を検証し、ご利用者が安心安全に過せる様に致します。

記：平野

研修、委員会など報告

福祉園では、5月11日には「車椅子と移動・移乗」の講義・実習を行ないました。講師は、重症心身障がいの担当職員が担い、車いすの基本的な操作や移乗の方法を講義し、新入職員を中心に実技も行ないました。研修後は「車いすに実際に乗ってみることでご利用者の感じている視線の高さやスピード・凹凸の感じ方を体験し、あらためて車いすは丁寧な操作が必要だと感じた」「移乗の際は重心を近づけることで安全に移乗でき、介助者の負担も少なくすむことがわかった」などの感想が上がりました。このような研修を通し、ご利用者が安心して園で過ごせる様に致します。

記：横山

